

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 2 マスプロダクツ型排水ポンプ実証試験支援業務
業 務 概 要	マスプロダクツ型排水ポンプ開発 1 式 <ul style="list-style-type: none"> ・計画準備 ・実証試験設備の設計検討 ・支給品及び支給品運搬 ・実証試験設備の製作 ・実証試験設備の現地据付 ・実証試験 ・実証試験設備の撤去 ・結果分析 ・評価 ・委員会等の運営補助
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 土井 弘次 埼玉県さいたま市中央区新都心 2 番地 1
契 約 年 月 日	令和 3 年 6 月 1 0 日
契 約 業 者 名	R 2 マスプロダクツ型排水ポンプ実証試験支援業務河川ポンプ施設技術協会・先端建設技術センター設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区赤坂二丁目 2 2 番 1 5 号
契 約 金 額	¥ 2 4 9, 8 1 0, 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	¥ 2 4 9, 8 7 6, 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、マスプロダクツを活用した新たな排水ポンプ設備等の整備を促進することを目的に、「マスプロダクツ型排水ポンプ技術の開発・導入・活用に関するプロジェクト公募実施の公示」にて選定されたポンプ技術・エンジン技術を用いて、試験全般を計画・製作・設置及び実証試験を行い実用性等の検討を行うものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、知識、経験、および業務への取り組み姿勢などを含めた技術提案を求め、簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。</p> <p>R 2 マスプロダクツ型排水ポンプ実証試験支援業務 河川ポンプ施設技術協会・先端建設技術センター設計共同体 は、技術提案書をふまえて当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	関東地方整備局管内及び発注者の指示する箇所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 3 年 6 月 1 1 日
履 行 期 間 (至)	令和 4 年 1 月 3 1 日
備 考	会計法 2 9 条の 3 第 4 項 予決令第 1 0 2 条の 4 第 3 号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。